

第 319 回静岡エフエム放送番組審議会議事録

1. 日 時 平成 28 年 3 月 8 日 (火) 11:50~12:50
2. 場 所 静岡エフエム放送本社会議室
3. 番組聴取合評 [番組名] K-mix おひるま協同組合
[放送日時] 平成 28 年 2 月 11 日 (木・祝) 11:30~14:55
[出演者] 日下 純、南 真世
4. 出席者 [委員] 委員長 木宮敬信 委員 角田哲康
委員 山本りさ 委員 服部乃利子
[会社] 代表取締役社長 営業本部長 上野豊
常務取締役業務推進本部長
兼放送事業本部長兼技術部長 竹内照夫
放送事業本部副本部長 兼 編成制作部長 久保田克敏
編成制作部副部長 寺田和史
5. 事務局報告
 - 人事異動及び組織改編の件
 - V-LOW マルチメディア放送の件
 - 来期番組編成の件
6. 番組審議
[対象番組] K-mix おひるま協同組合
[放送日時] 平成 28 年 2 月 11 日 (木・祝) 11:30~14:55
[出演者] 日下 純、南 真世
[番組内容] DJ2 人とリスナーが、ラジオで「あーだこーだ」の井戸端会議。音楽もトークも、たっぷりゆっくりお届けします。

[聴取・合評での主な意見]

角田委員 2 人のトークは安定感がある。しかし、番組コンセプトの「ゆったりと」に反し、喋るペースが早い。慣れがある分、早くなっているのではないか？ゲストの出身国など、幅を持たせるべき。留学生 2 人の違いをもう少し引き出すべきで、トークがやや投げっ放しの印象を受ける。

山本委員 番組の出だし、「早い！」と感じた。進行はスムーズだが、一生懸命聞いていないと、内容が入ってこず、ついていけない。ゲスト本人に日本の魅力を聞くべきだった。

服部委員

安定していて聴き易く、全体として面白い。オープニングのスピーディな喋りも、開始の勢い故と受け取った。ゲストは男女にわけていたのが良かった。ただし、留学生が述べた「アニメがベスト」という結論に対し、その場で「意外」というのはやや失礼で違和感を覚えた。番組至る所で「メールがたくさん来ている」と話しているが、リアリティが感じられない。パーセンテージなど、「見える可」が欲しい。

木宮委員長

祝日という事で、力の入った企画だと感じる。その割に、テーマがややぼけている。番組の結論が、よく分からない方向となっている。「外国人の教えたい日本の魅力」というテーマの筈が、「外国人が知っている日本の魅力」となっていた。そのあたり、留学生ゲストにトークの観点を十分に伝えていないのではないか？今回のように、テーマがあまりに大きいと、かえって進行が難しいと感じた。

会社サイド

前回(第 318 回)では、全体的にはよいご評価を頂きましたが、今後の起用方法・起用時間などについてご指摘頂きました。今後の番組作りに反映させ、改善するようにいたします。

次回開催日 平成 28 年 4 月 12 (水) 11:50~13:00 を予定

以上

番組審議会委員長

木 宮 敬 信